



中之島ちどい キッズ通信

社会福祉法人
晋栄福祉会
2020

今年の夏は、日差しも強く、暑さも厳しい夏になりました。保育園では、水分補給をしっかりと、休息をとりながら元気に過ごしています。

今月は、思い切り身体を動かしてあそんでいきたいと思います。まだまだ、暑い日も続きそうなので、熱中症や引き続き、コロナウィルス感染症にも気を付けていきたいと思っています。

今回は、先月の行事の「平和の集い」についてとこどもの姿です

平和の集い

8月6日は「平和の集い」をしました。「平和」というと戦争（争い）をイメージします。戦争のない平和の世界をこどもたちにも大切にしてもらいたいと思います。

戦争のない平和の国であるためには→「相手を思いやる気持ちを大切にする」・・・そのためには「まわりにいる人たちを好き」という思いを大切にしてほしい。それには、まず「自分を好き」と思っしてほしい！と、この行事をするときに考えました。その思いから今年も「キッズの木」を作り、今年より近くで見ていただきたいということから、玄関の靴箱の上に掲示しています。ご協力ありがとうございました。



軍手シアター「フワフワ言葉とチクチク言葉」

「ありがとう」「大好き」など言われて心がフワフワ～ってなって、うれしい気持ちになるのがフワフワ言葉



「きらい」など言われて心がチクチクして、いやな気持ちになるのがチクチク言葉



これは「チクチク言葉？」「フワフワ言葉？」「どちらの言葉を言われたのかな」と問いかけたりしました。

という話を軍手シアターを使って話しました。



☆お友だちのことを知ってほしい！好きになってほしい！そんな思いから、中之島ちどいキッズの『いないいないばあ』絵本を作りました。



「〇〇ちゃんがいらないいないばあ」とページをめくってくり返し見えています

こどもの姿

あさひ組

あさひ組では、こどもたちが笑顔で安心して過ごすにはと考え、こどもたちひとりひとりを知るということを大切に保育しています。

保護者との連絡ノートに毎日目を通し、家庭での様子、ご飯やミルクのこと、寝た時間、排便のことなど細かく毎日こどもたちの様子を確認し、保育者同士で話しをしています。園でも、毎日同じ時間に給食を食べ、午睡をすることで、「そろそろうんちが出るころかな」と様子を見ると、「うーん」と力を入れている姿が見られます。「出たね。きれいきれいしようか」と言うと、最近ではトイレに向かうようにもなってきました。「きれいになったね」と顔を見るとうれしそうです。

つたい歩きから、歩行へと動きが活発になってきたこどもたち。ひかり組やにじ組のお友だちがしていることに興味をもち、そこへ行こうとしたり、自分の行きたいところや触ってみたい物のある場所へ行こうとしたりしています。時には、ひかり組やにじ組のお友だちに「触ったらダメ」と言われたり、思うようにならないこともあったりして、泣くことよりも怒って声をあげる姿が多く見られるようになりました。

その様子を見ていた保育者と目が合うと、見てもらっているという安心感からか、笑顔になったり、側に来て甘えたりしています。「いつも見ているよ」と温かいまなざしで見ていると思います。

こどもたちの成長過程は、それぞれです。好みや興味のあるものも、みんな違います。その中でひとりひとりの成長や個性を大切にしながら保育をしていこうと思います。

ひかり組

友だちと顔を見合わせて、笑い合う姿が多見られるひかり組のこどもたち。

お互いに同じあそびを同じ場所ですること、だんだん友だちのしていることが気になってくるようになりました。友だちの持っているおもちゃが欲しくて、取り合いになることが増えていくようになりました。そんな時は、保育者が「一緒に貸してとお願いしようか」とこどもたちと一緒にお願いしたり、貸してもらった子にも、「貸してもらったらありがとうと言おうね」とその都度くり返し伝えています。

“貸してもらったらうれしいな” “ありがとうと言ってもらったらうれしいな” そんな気持ちを大切にしていきたいと思っています。

最近では、友だちが泣いている姿を見て「どうしたの」と聞いて顔を見たり、頭をなでる姿も見られるようになりました。

ひとりひとりが自分の思いを出し、その気持ちを受け止めてもらって安心して生活していくことが出来るように保育していきたいと思っています。そして、友だちとの関わりも少しずつ深まっていくように保育者が間に入ってあそんでいこうと思います。

にじ組

友だちの前で名前を呼ばれても返事をするのが恥ずかしくて、うつむくことが多かったり、「おはよう」と保育者が挨拶しても、挨拶し返すことが出来なかつたにじ組のこどもたち。友だちとは、少しずつやり取りが楽しくなってきたので、自信をもって挨拶してほしいなと思っていました。

今回の「平和の集い」の中で、軍手シアターを使い、“フワフワ言葉とチクチク言葉”の話をしました。フワフワ言葉とチクチク言葉がどんな気持ちとつながっているのかを、目で見ながら話を聞いたことで伝わったかなとこどもたちに問いかけてみました。「〇〇ちゃんと呼ばれて知らんぶりされたらどんな気持ち？」と聞いて、その時の気持ちの顔の表情を保育者に見せてもらいました。みんなフワフワ言葉は、うれしい表情、チクチク言葉は悲しい表情の顔を持ってきました。そのことをきっかけに、少しずつ「おはよう」「いただきます」「ありがとう」の挨拶や、返事をするようになってきたように感じます。

これからも、友だちや保育者と一緒にあそぶ中で、言葉と気持ちを伝えながら過ごしていきたいと思っています。そして、思いやる気持ちを育てていきたいと思っています。

行事予定

9/30(水) 災害訓練

☆身体測定は、月の後半にする予定です。